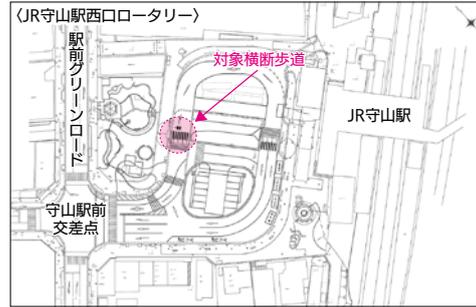


## JR守山駅西口で 社会実験を行います

現在、JR守山駅西口では、通勤通学時間帯の渋滞が課題となっています。

渋滞緩和策の一つとして考えている「中央横断歩道(緑地公園側) ※図1の

撤去を行い、渋滞対策としての効果や、安全性などを検証する社会実験を実施します。



詳しくは、次号でお知らせします。

時 11月中旬～12月中旬(予定)

問 都市計画・交通政策課

☎・☎(582)1132

FAX(582)6947

## 10月20日(日)は 世界骨粗しょう症デー

骨粗しょう症とは骨量(骨密度)が減る、または骨の質が低下することで骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気をいいます。いま現在、骨折や、腰・背中の痛みがなくても、骨が弱っている骨粗しょう症と診断されます。

元気な骨を守るためにも、まずは骨粗しょう症検診を受けて、自身の骨の状態を知ること、そして日頃の食事や運動について振り返ることが大切です。

市では、令和7年3月31日時点で40・45・50・55・60・65・70歳の女性に、骨粗しょう症検診を行っています。対象者に案内はがきを送付していますので、受診時にはがきをご持参ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問すこやか生活課

☎・☎(581)0201

FAX(582)1138



ホームページ

## 10月は中退共制度の 加入促進強化月間

市では、中小企業

退職金共済制度に初めて加入した従業員数20人未満の事業所に対して、契約成立月から24カ月間に限り、その掛金の一部を補助しています。

補助率 従業員1人につき1カ月5、

000円の掛金を限度として、

100分の10を乗じた額

問・商工観光課(補助制度に関すること)

☎・☎(582)1131

・中小企業退職金共済事業本部

(共済制度に関すること)

☎(03)6907)1234

## 年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準以下の受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。今回、新たに年金生活者支援給付金を受け取る人は、日本年金機構へ請求書の提出が必要です。すでに給付金を受け取っている人は、新たな手続きは不要です。

- 対・老齢基礎年金を受給している65歳以上で、世帯全員が市民税非課税となっており、年金収入額とその他所得額の合計が、①88万9,300円以下(昭和31年4月2日以降生まれ)または、②88万7,700円以下(昭和31年4月1日以前生まれ)
- ・障害基礎年金・遺族基礎年金を受給していて、前年の所得額が472万1,000円以下
- ※扶養親族がいる人は所得額の金額が異なります。
- ※障害年金・遺族年金などの非課税収入は含まれません。
- ※①で収入合計が78万9,300円以上、②で収入合計が78万7,700円以上の人には、「補足的老齢年金生活者支援給付金」が支給されます。

請求方法 対象者には、日本年金機構から9月上旬より申請書が順次発送されています。提出がまだの人は、令和7年1月6日(月)までに日本年金機構に届き、請求手続きが完了するように提出してください。

問・給付金専用ダイヤル

☎0570(05)4092(ナビダイヤル) ※050で始まる番号で電話する場合は☎03(5539)2216(一般電話)

受付時間 月曜日：午前8時30分～午後7時(祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7時まで受け付け)

火～金曜日：午前8時30分～午後5時15分

第2土曜日：午前9時30分～午後4時

※祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日は利用できません。

※お問い合わせの際は、はがき(年金生活者支援給付金請求書)をご用意ください。

・日本年金機構草津年金事務所 ☎(567)2220

・国保年金課 ☎・☎(582)1120 FAX(583)9738



日本年金機構  
ホームページ